

平成 17 年 1 月 27 日

各 位

会社名 京セラ株式会社
代表者名 取締役社長 西口 泰夫
(コード番号 6971 東証・大証第 1 部)
問合せ先 執行役員常務 財務統括部長
石田 秀樹
(TEL. 075-604-3500)

京セラグループのソーラー国内販売事業統合に関するお知らせ

平成 16 年 12 月 17 日にお知らせしました標記の件について、本日開催した当社取締役会において分割契約書が承認されましたのでお知らせいたします。

記

1. 会社分割の目的

京セラグループのソーラー国内販売事業は、京セラにて国内公共産業用ソーラー発電システム販売事業を行い、京セラの完全子会社である KSC にて国内住宅用ソーラー発電システム販売事業を行っております。今回、拡大する国内ソーラー発電システム市場で更なる事業強化を図るため、京セラのソーラー国内営業部門を KSC に統合し、また、資材調達業務の効率化を図るため、ソーラー発電システムを構成する周辺部材を取り扱う製造部門の一部も KSC に統合することと致しました。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割契約書承認取締役会	平成 17 年 1 月 27 日
分割契約書調印	平成 17 年 1 月 27 日
分割契約書承認総会	京セラ、及び KSC は、それぞれ商法第 374 条ノ 22、第 374 条ノ 23(簡易分割手続)の規定により株主総会の承認を得ずに分割致します。
分割期日	平成 17 年 4 月 1 日(予定)
分割登記	平成 17 年 4 月 1 日(予定)

(2) 分割方式

分割方式

京セラを分割会社とし、既存の京セラの完全子会社である KSC を承継会社とする分社型吸収分割とします。

当該分割方式を採用した理由

京セラの完全子会社である KSC に京セラのソーラー国内営業部門、及び一部製造部門を統合するためには、分割に際して発行する株式を京セラに割り当てる分社型吸収分割が最適であると判断しました。

(3) 株式の割り当て

株式割り当て比率

KSC が本分割に際して発行する株式 1 株を京セラに割り当て交付します。

株式割当比率の算定根拠

KSC は京セラの完全子会社であり、また、本分割に際し発行する株式数を京セラに割り当てる分社型吸収分割であるため、承継する資産、負債は帳簿価額にて承継することとなります。本分割により、承継する資産と負債の差額が京セラの子会社株式として増加するため、割り当てる株式数の如何にかかわらず京セラの純資産に変動はありません。従って、双方の合意により割り当てる株式数を 1 株と決定致しました。

(4) 分割交付金

分割交付金の支払いはありません。

(5) 承継会社(KSC)が承継する権利義務

分割期日において、京セラのソーラー国内営業部門、一部製造部門に属する資産及び負債、及び契約上の地位に基づく権利義務を承継します。詳細については、分割契約書調印締結時まで決定します。

(6) 債務履行の見込み

分割会社(京セラ)

京セラの資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性には問題がないものと判断します。

承継会社(KSC)

KSC の資産、負債及び純資産の額、承継する資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性に問題がないものと判断します。

- (7) 承継会社(KSC)に新たに就任する役員
現在、未定です。

3. 分割する事業部門の内容

- (1) ソーラー事業の国内営業部門、及び一部製造部門の内容
ソーラー発電システムの販売、ソーラー発電システムを構成する機器のうち、太陽電池等を除く周辺機器の仕入、及びその品質保証部門
- (2) ソーラー事業の国内営業部門(京セラ)の平成16年3月期における経営成績
京セラのソーラー事業の国内営業部門の平成16年3月期の売上高は4,391百万円となっており、京セラの同期売上高494,035百万円の0.9%に相当致します。

- (3) 譲渡資産、負債の項目及び金額(平成16年12月31日現在) (単位：百万円)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	448	流動負債	103
固定資産	93	固定負債	0
合計	541	合計	103

*平成16年12月31日現在における承継する資産額(541百万円)は、同日現在の京セラの総資産額(1,247,415百万円)の0.04%に相当致します。

4. 分割当事会社の概要(平成16年12月31日現在)

(1) 商号	京セラ株式会社	株式会社京セラソーラーユポレーション
(2) 事業内容	ファインセラミック関連事業 電子デバイス関連事業 機器関連事業 その他の事業	ソーラー発電機器の販売、サービス、 施工
(3) 設立年月日	昭和34年4月	平成8年9月
(4) 本店所在地	京都市伏見区	京都市伏見区
(5) 代表者	取締役社長 西口 泰夫	取締役社長 湯川 勲
(6) 資本金	115,703百万円	300百万円
(7) 発行済株式総数	191,309,290株 (内、自己株式3,823,896株)	6,000株 (内、自己株式0株)
(8) 株主資本	1,042,354百万円	1,818百万円
(9) 総資産	1,247,415百万円	6,396百万円
(10) 決算期	3月31日	3月31日

(11) 従業員数	12,585名	222名
(12) 主要取引先	仕入先 松下電器産業(株)、三井物産(株)、 ソニー(株) 販売先 富士通(株)、(株)日立製作所、 日本電気(株)	仕入先 京セラ(株)、 販売先 パナホーム(株)、ダイワハウス(株)、
(13) 大株主及び 持株比率	<ul style="list-style-type: none"> ・日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口) 7.19% ・日本マスタートラスト 信託銀行(株)(信託口) 6.18% ・(株)京都銀行 3.77% ・稲盛和夫 3.56% ・(財)稲盛財団 2.45% (持株比率は本年9月30日現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・京セラ(株) 100.00%
(14) 主要取引銀行	(株)京都銀行 (株)UFJ銀行	(株)京都銀行 (株)UFJ銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	(株)KSCは、京セラ(株)の100%子会社です。
	人的関係	京セラ(株)は、(株)KSCに取締役、監査役を派遣しており、また、従業員を出向させています。一方、(株)KSCは京セラ(株)に従業員を出向させています。
	取引関係	ソーラー発電機器の製造、開発等

(16)最近3決算期の業績

(単位：百万円)

決算期	京セラ株式会社(完全親会社)			株式会社京セラソーラーソリューション(完全子会社)		
	平成14年 3月期	平成15年 3月期	平成16年 3月期	平成14年 3月期	平成15年 3月期	平成16年 3月期
売上高	499,264	482,834	494,035	941	1,283	11,784
経常損益	56,412	54,685	61,788	8	148	503
当期純損益	34,475	27,923	60,663	2	135	309
1株当たり 当期純損益	182.36円	149.45円	324.70円	483.73円	22,512.99円	51,568.70円
1株当たり 配当金	60.00円	60.00円	60.00円	0円	11,256円	25,784円
1株当たり 株主資本	4,652.07円	4,676.97円	5,492.08円	207,771円	225,961円	261,952円

5 . 分割後の京セラの状況

- 1 . 商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金、決算期、いずれも分割による変更はありません。
- 2 . 総資産
営業の分割により、KSC に承継する負債の額が減少することとなります。
- 3 . 業績に与える影響
分割期日は平成 17 年 4 月 1 日であるため、本件が平成 17 年 3 月期業績予想に及ぼす影響はありません。

以上